



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月2日

上場会社名 新内外綿株式会社  
 コード番号 3125 URL <http://www.shinnaigai-tex.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 長門 秀高  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 業務部長代理 (氏名) 大岩 由秀  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月7日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-4705-3781

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年3月26日～平成29年12月25日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	3,748	△15.9	△3	—	1	△99.3	△8	—
29年3月期第3四半期	4,458	△11.3	166	13.7	167	27.5	101	45.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 9百万円 (△89.2%) 29年3月期第3四半期 86百万円 (284.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	△4.30	—
29年3月期第3四半期	52.02	—

(注) 当社は、平成29年9月26日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	4,608	2,832	61.3
29年3月期	4,695	2,872	61.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 2,826百万円 29年3月期 2,866百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年9月26日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年3月26日～平成30年3月25日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△15.9	30	△82.8	30	△83.3	18	△80.1	9.20

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年9月26日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	1,959,800 株	29年3月期	1,959,800 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	4,078 株	29年3月期	3,840 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	1,955,908 株	29年3月期3Q	1,955,978 株

(注) 当社は、平成29年9月26日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月21日開催の第95回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年9月26日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想  
 1株当たり配当金 期末 2円50銭
2. 平成30年3月期の連結業績予想  
 1株当たり当期純利益 通期 0円92銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、景気は穏やかな回復基調が続いております。しかしながら、新興国経済の減速懸念や朝鮮半島・中東地域における地政学リスクの高まりにより、景気の先行き不透明感が拭い切れない状況にあります。

このような状況のもとで、当社グループ紡績部門におきましては、「はやいや〜ん」と名づけた小ロット・多品種・短納期生産販売システムの一層の進化や得意先の各産地における展示会開催により、新たな販路開拓に努めましたが、主力の空糸の荷動きの悪さが継続し、その結果当第3四半期連結累計期間につきましては、同部門の売上高は24億57百万円となり、前年同期比4億89百万円(16.6%)の減収となりました。テキスタイル・製品部門におきましても、当社の得意とするテンセル素材を中心に、各分野への取り組みを進めましたが、国内での衣料品消費の低迷の影響を受け、同部門の売上高は12億90百万円となり、前年同期比2億20百万円(14.6%)の減収となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は37億48百万円(前年同期比7億10百万円の減少)となりました。利益面におきましては、紡績部門及びテキスタイル・製品部門ともに国内販売が想定を大きく下回り、営業損失は3百万円(前年同期は営業利益1億66百万円)、経常利益は1百万円(前年同期比1億66百万円の減少)となりました。法人税、住民税及び事業税並びに法人税等調整額等計7百万円を計上しました結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は8百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億1百万円)となりました。

また、財務面におきましては、一部資金需要の集中もあり、有利子負債は2億67百万円となり、前連結会計年度末比で1億36百万円の増加となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末比86百万円減の46億8百万円となりました。これは主として売上債権の減少等によるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比46百万円減の17億75百万円となりました。これは主として仕入債務、未払法人税等の減少等によるものです。純資産につきましては、前連結会計年度末比39百万円減の28億32百万円となりました。これは主として利益剰余金の減少によるものです。この結果、自己資本比率は61.3%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月2日に公表しました、平成30年3月期の通期連結業績予想を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月25日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月25日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	161,883	222,975
受取手形及び売掛金	1,059,568	882,074
電子記録債権	76,489	32,713
商品及び製品	578,199	572,294
仕掛品	65,550	89,306
原材料及び貯蔵品	331,883	384,717
繰延税金資産	18,780	17,732
その他	41,984	72,193
貸倒引当金	△417	△325
流動資産合計	2,333,922	2,273,682
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,839,165	1,845,125
減価償却累計額	△1,632,181	△1,645,778
建物及び構築物(純額)	206,984	199,346
機械装置及び運搬具	2,123,334	2,130,441
減価償却累計額	△2,038,954	△2,059,368
機械装置及び運搬具(純額)	84,379	71,073
土地	1,702,657	1,702,657
その他	204,049	209,777
減価償却累計額	△168,731	△179,880
その他(純額)	35,317	29,897
有形固定資産合計	2,029,339	2,002,974
無形固定資産		
のれん	65,835	42,925
その他	7,482	14,067
無形固定資産合計	73,317	56,992
投資その他の資産		
投資有価証券	12,355	20,998
繰延税金資産	95,214	95,754
その他	154,054	161,425
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	258,424	274,977
固定資産合計	2,361,081	2,334,944
資産合計	4,695,003	4,608,627

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月25日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月25日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	637,569	507,014
短期借入金	131,644	267,680
未払法人税等	23,776	—
賞与引当金	43,925	15,708
その他	142,030	132,335
流動負債合計	978,946	922,738
固定負債		
退職給付に係る負債	313,817	323,467
長期未払金	9,000	9,000
再評価に係る繰延税金負債	520,502	520,502
固定負債合計	843,320	852,969
負債合計	1,822,266	1,775,708
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	731,404	731,404
利益剰余金	959,130	901,829
自己株式	△3,728	△3,987
株主資本合計	1,686,806	1,629,246
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,871	7,333
繰延ヘッジ損益	1,437	88
土地再評価差額金	1,181,598	1,181,598
為替換算調整勘定	△4,837	8,058
その他の包括利益累計額合計	1,180,069	1,197,078
非支配株主持分	5,860	6,593
純資産合計	2,872,736	2,832,918
負債純資産合計	4,695,003	4,608,627

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月26日 至平成28年12月25日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月26日 至平成29年12月25日)
売上高	4,458,740	3,748,180
売上原価	3,587,606	3,107,396
売上総利益	871,133	640,784
販売費及び一般管理費	704,698	644,185
営業利益又は営業損失(△)	166,435	△3,401
営業外収益		
受取利息	1,597	988
受取配当金	300	326
為替差益	2,180	1,472
受取手数料	1,146	3,040
その他	1,032	2,976
営業外収益合計	6,256	8,804
営業外費用		
支払利息	2,835	2,868
手形売却損	1,590	1,164
その他	296	255
営業外費用合計	4,722	4,288
経常利益	167,970	1,115
特別損失		
固定資産除売却損	—	1,588
特別損失合計	—	1,588
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	167,970	△473
法人税、住民税及び事業税	54,793	8,694
法人税等調整額	10,023	△1,241
法人税等合計	64,817	7,452
四半期純利益又は四半期純損失(△)	103,152	△7,926
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,409	475
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	101,743	△8,402

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月26日 至 平成28年12月25日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月26日 至 平成29年12月25日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	103,152	△7,926
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78	5,462
繰延ヘッジ損益	3,058	△1,349
為替換算調整勘定	△48,105	13,153
土地再評価差額金	27,914	—
その他の包括利益合計	△17,054	17,266
四半期包括利益	86,098	9,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,540	8,606
非支配株主に係る四半期包括利益	557	733

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報)

当社グループは、繊維事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。